

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

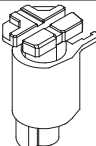
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

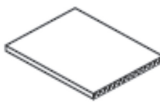
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

戸車	対応部品一覧表	部品交換要領書
 1個	 1枚	 1枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

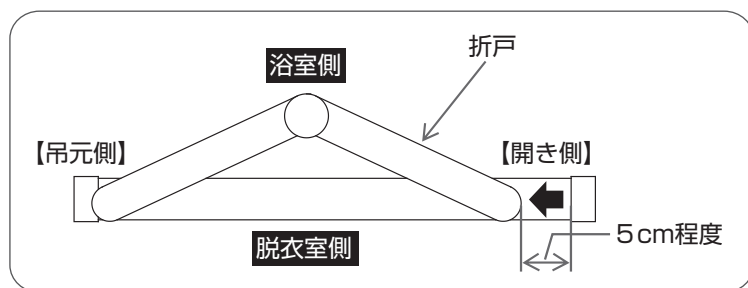
プラスドライバー	ダンボール等
 1本	

部品の取りはずし方

お願い

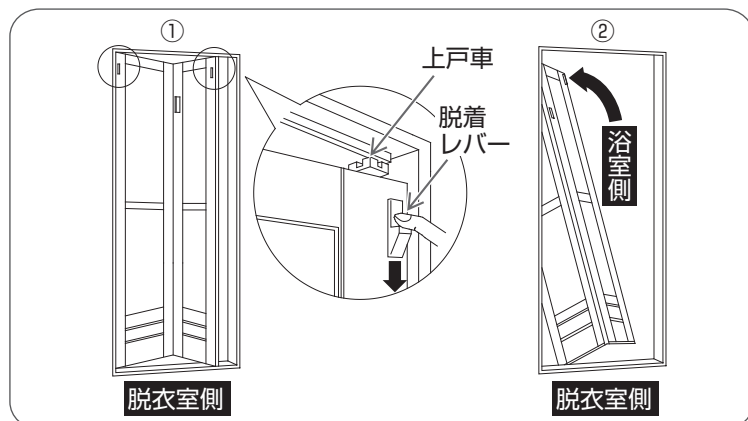
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 折戸取り外しの準備



折戸を置く場所にダンボール等を敷き、折戸を少し(5cm程度)開ける。
※折戸を開けすぎると取りはずしができなくなります。

2 折戸の取りはずし



- ①脱衣室側より左右上部の着脱レバーを押しながら、折戸の上部を浴室側に倒し上戸車を上枠レールからはずす。
※上戸車をはずすと折戸が浴室側に倒れます。折戸を支えながら作業を行ってください。
- ②浴室側へ持ち上げ折戸を下枠レールからはずす。
※折戸を取りはずす際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

※部品の取り付け方は3・4・5ページをご覧ください。

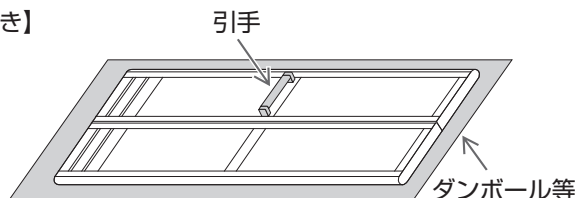
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

3 折戸の置き方

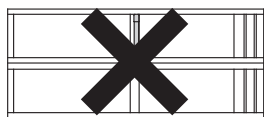
【平置き】



【縦置き】



【横置き】



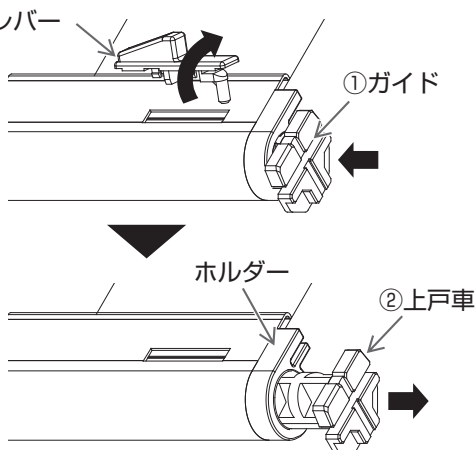
①引手を上にして床に敷いたダンボール等に折戸を平置きする。

※障子や床にキズをつけないように必ず折戸の下にダンボール等を敷いてください。

※折戸の縦框と下框には水密ゴムが取り付けられています。水密ゴムの損傷防止のため、縦置きや横置きはしないでください。

4 上戸車の取りはずし

①脱着レバー



①上戸車のガイドを押し下げながら脱着レバーを左右にひねるようにして取りはずす。

※取りはずした脱着レバーは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

②上戸車を取りはずす。

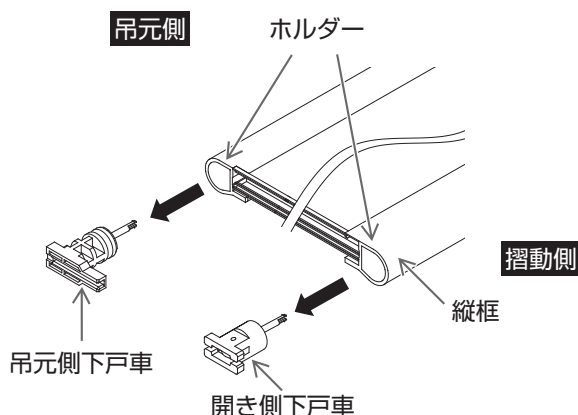
※縦框に取り付いているホルダーは取りはずさないでください。

※戸車を取りはずす際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

5 下戸車の取りはずし

吊元側

ホルダー



吊元側および開き側下戸車を取りはずす。

※縦框に取り付いているホルダーは取りはずさないでください。

※戸車を取りはずす際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

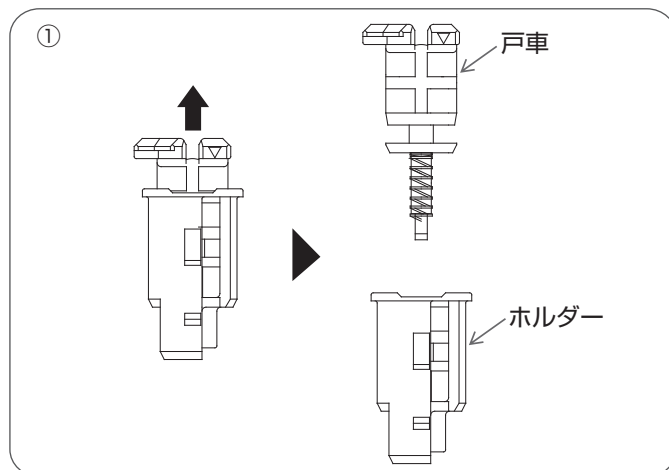
※部品の取り付け方は3・4・5ページをご覧ください。

部品の取り付け方

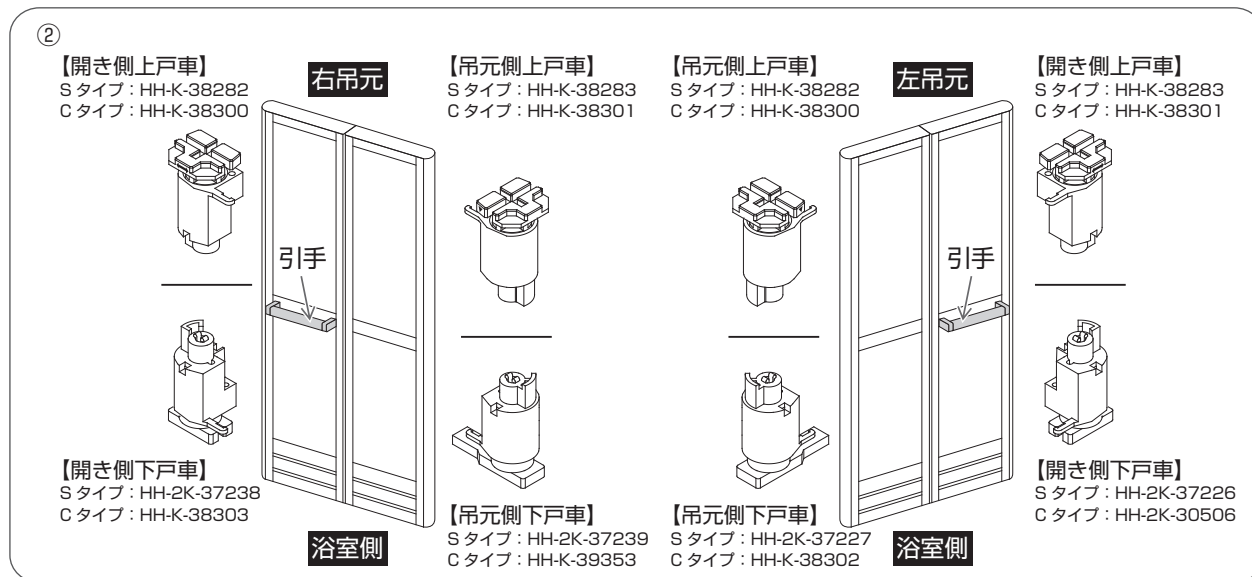
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

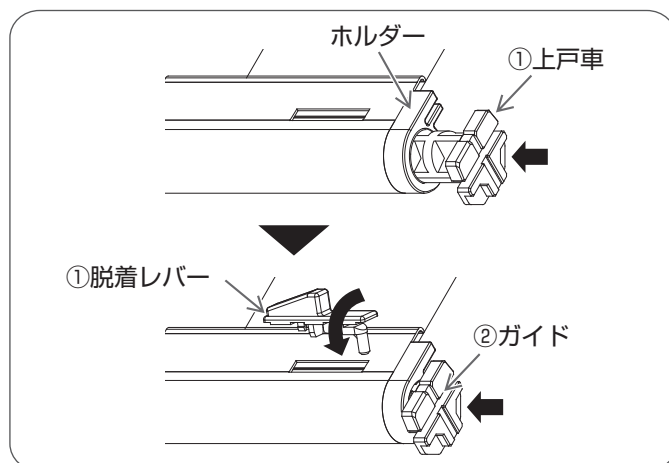
1 交換戸車の準備



- ①交換用戸車のホルダーから戸車を取りはずす。
※上下戸車ともに同じ作業をしてください。
なお、ホルダーは使用しません。
- ②交換する戸車の取付場所を確認する。(下図参照)



2 上戸車の取り付け



- ①吊元側および開き側上戸車をホルダーに差し込む。
 - ②上戸車のガイドを押し下げながら脱着レバーを取付穴に差し込む。
- ※戸車を取り付ける際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

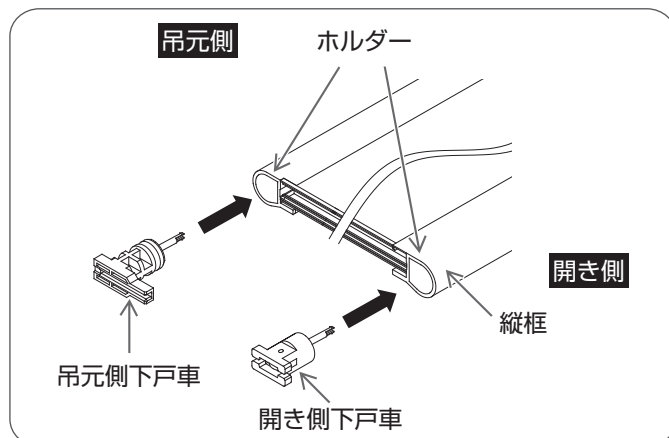
※部品の取り付け方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

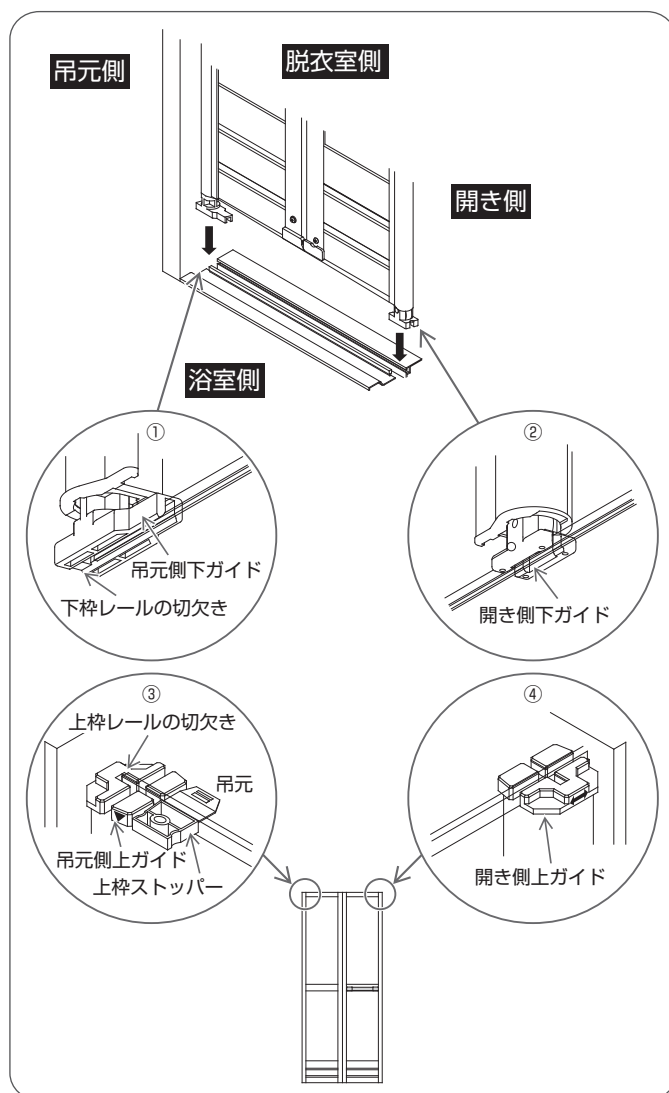
3 下戸車の取り付け



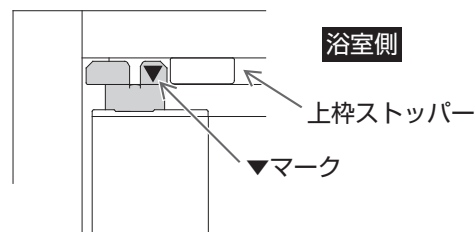
吊元側および開き側下戸車をホルダーに差し込む。

※戸車を取り付ける際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

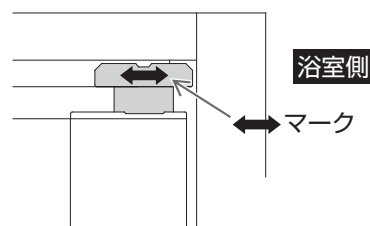
4 折戸の取り付け



- ①吊元側下ガイドを下枠レールの向きにし、下枠レール端部切欠きに差し込む。
- ②開き側下ガイドを下枠レールに差し込む。
- ③吊元側上ガイドの▼マークを浴室側に向けて、上枠レール端部の切欠きに差し込む。吊元側上ガイドが正しく取り付けしていない場合は、上枠ストッパーと干渉し正しくセットできません。ご注意ください。



- ④開き側上ガイドの↔マークを浴室側に向け、折戸を少し折った状態(5cm程度開けた状態)にして上枠レールに差し込む。
※折戸を折りすぎる(5cm以上開けた状態)と取り付けできません。



※折戸を取り付ける際、折戸を保持することが困難な場合は、2人以上で作業を行ってください。

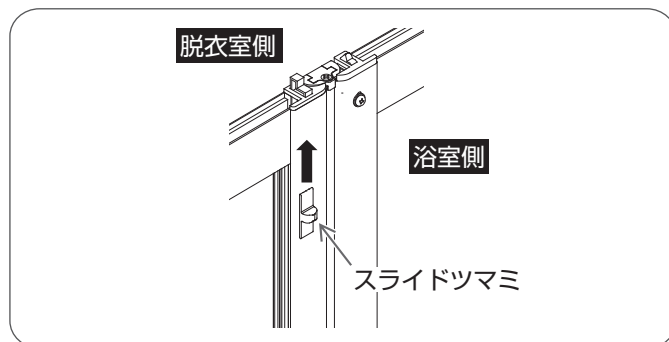
※部品の取り付け方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

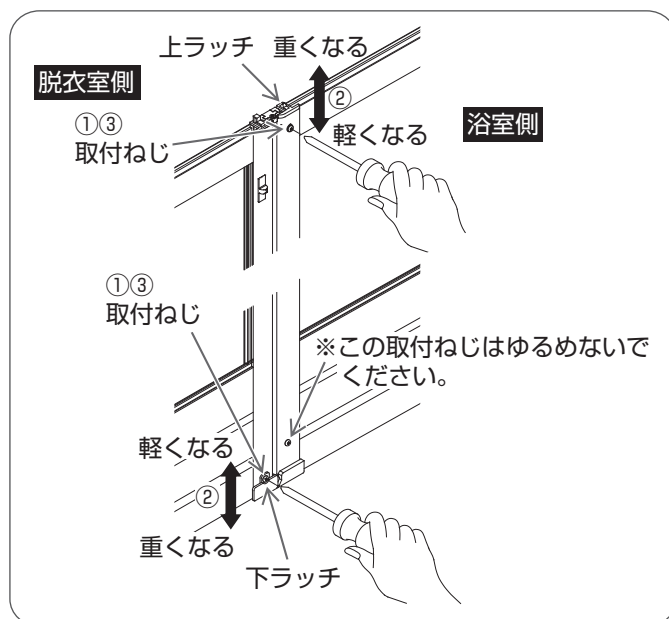
5 施錠確認



浴室側よりスライドツマミを操作して施錠ができることを確認をする。

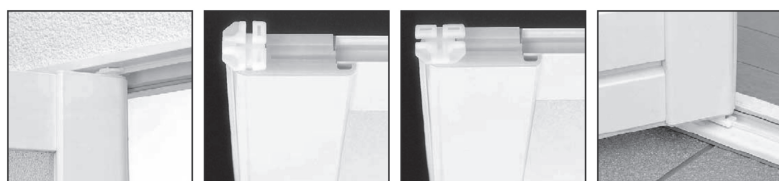
6 ラッチ調整

折戸の開閉が重い場合は、下記要領で上下のラッチのかかり代を調整してください。



- ①浴室側よりプラスドライバーでラッチの取付ねじをゆるめる。
- ②ラッチを上下に動かして枠レールとのかかり代を調整する。
- ※かかり代が大きいと開閉が重くなり、小さいと軽くなります。
- ③取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



上戸車

吊元側

開き側

下戸車

上戸車

- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②障子を開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ③スライドツマミを操作し、施解錠ができることを確認してください。

※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。

品番	品名	適用商品	備考
HH-K-38282	上戸車	サニセーフⅡ 折戸Sタイプ°	浴室視左側用
HH-K-38283	上戸車	サニセーフⅡ 折戸Sタイプ°	浴室視右側用
HH-K-38300	上戸車	サニセーフⅡ 折戸Cタイプ°	浴室視左側用
HH-K-38301	上戸車	サニセーフⅡ 折戸Cタイプ°	浴室視右側用
HH-2K-37227	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Sタイプ°	戸車本体: 固定側用 戸車ケース: 浴室視左側用
HH-2K-37239	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Sタイプ°	戸車本体: 固定側用 戸車ケース: 浴室視右側用
HH-2K-37238	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Sタイプ°	戸車本体: 開き側用 戸車ケース: 浴室視左側用
HH-2K-37226	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Sタイプ°	戸車本体: 開き側用 戸車ケース: 浴室視右側用
HH-K-38302	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Cタイプ°	戸車本体: 固定側用 戸車ケース: 浴室視左側用
HH-K-39353	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Cタイプ°	戸車本体: 固定側用 戸車ケース: 浴室視右側用
HH-2K-30506	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Cタイプ°	戸車本体: 開き側用 戸車ケース: 浴室視左側用
HH-K-38303	下戸車	サニセーフⅡ 折戸Cタイプ°	戸車本体: 開き側用 戸車ケース: 浴室視右側用